

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
九州新幹線建設局入札監視委員会（第18回定例会）審議概要

開催日及び場所		令和5年7月24日（月）九州新幹線建設局会議室	
委員		安原 伸人（弁護士）、堺 昌義（公認会計士）、山城 賢（大学院教授）	
審議対象期間		令和4年10月1日～令和5年3月31日	
工事	抽出案件	件数	0件
	—	抽出案件なし	
役務	抽出案件	件数	2件
	簡易公募型競争入札方式	① 九州新幹線（西九州）、佐世保線 1k1・6k8 間家屋事後調査 ② 九州新幹線（西九州）、佐世保線江北・武雄温泉間動植物事後調査	
物品等	抽出案件	件数	1件
	一般競争入札方式	事務用物品（書類棚等）の調達	
高落札率契約	抽出案件	件数	1件
	一般競争入札方式	九州新幹線（西九州）、建築限界測定装置他分解・運送	
委員からの意見・質問・それに対する回答等		意見・質問	回答
		別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	

別紙（役務）

	意見・質問	回 答
1	<p>簡易公募型競争入札方式 「九州新幹線（西九州）、佐世保線 1k1・6k8 間 家屋事後調査」</p> <p>① 1者非指名となっているがその理由は。</p> <p>② 入札価格の差が大きいが、想定される要因は何か。</p>	<p>① 提出された参加表明書を確認したところ、企業と配置予定主任技術者共に、家屋調査の実績・経験についての記載はあったが、補償費算定の実績・経験についての記載が無かったためである。</p> <p>② 各者とも業務費はほとんど相違ないが、経費の差が大きい。低入札価格調査を行ったところ、落札者からは経費を大幅に削減してでも受注意欲が見受けられたため、そういった点からも経費に差が生じたのではないかと考えている。</p>

	意見・質問	回 答
2	<p>簡易公募型競争入札方式 「九州新幹線（西九州）、佐世保線江北・武雄 温泉間動植物事後調査」</p> <p>① 資本関係がある者同士が入札参加した場合はどうなるのか。</p> <p>② 『鉄道における「自然環境分野」での実績を得たいとする強い受注意欲』とあるが、鉄道以外の分野で環境調査もある中で、なぜ鉄道分野への強いこだわりがあったのか分かるか。</p>	<p>① 資本関係がある者同士の参加があった場合は、該当者は指名しない。</p> <p>② 他の業務においても鉄道分野での実績を求めるケースも多いため、落札者に強い受注意欲をもたらしたのではないかと考えられる。</p>

別紙（物品等）

	意見・質問	回 答
1	<p>一般競争入札方式 「事務用物品（書類棚等）の調達」</p> <p>① 参加者数が2者と少ないが想定される要因はあるか。</p>	<p>① 調達数が多かったこと、また調達期限が3月と多くの業者にとっての繁忙期であったからではないかと推察している。</p>

別紙（高落札率契約）

	意見・質問	回 答
1	<p>一般競争入札方式 「九州新幹線（西九州）、建築限界測定装置他 分解・運送」</p> <p>① 特殊な技術が必要な業務なのか。</p> <p>② 本件の入札参加者以外にも、同様の業務に 対応できる業者がいるのか。</p>	<p>① 工事用機械の分解を行うため、それらを扱える 業者でないと対応は難しい。</p> <p>② 工事用機械に関連した業務に対応できる業者 は、6～7社程度いる。</p>

別紙（その他）

	意見・質問	回 答
1	<p>工事、役務、物品等の全体審議</p> <p>① 低入札が多い傾向にあるが、予定価格などを 見直すような動きはあるのか。</p>	<p>① 低入札があったからといって積算要領を見直す ということはないと思われる。一方で、市場価格 を積算要領に反映するための市場調査などを行 う可能性はある。</p>
2	<p>高落札率契約の全体審議</p> <p>なし</p>	
3	<p>一定規模以上の取引関係を有する法人との契約の 全体審議</p> <p>なし</p>	
4	<p>その他</p> <p>なし</p>	